

情報公開文書

課題名 : 緊急入院患者の転倒転落発生率の低下への取り組み～転倒転落予防対策への職員の意識向上を目指して～

研究期間: 臨床研究審査委員会承認日～2025 年 11 月 7 日

研究開始予定日: 臨床研究審査委員会承認日～

1. 研究の対象

2025 年 9 月 1 日～2025 年 9 月 30 日の期間内に A7 東病棟に緊急入院された患者さん

2. 研究目的・方法

当院 A7 東病棟では主に消化器や腎臓のご病気等で入院される方を受け入れております。入院患者さんの中で、特に緊急入院された患者さんにおかれては、急な環境の変化や、発熱や脱水などの要因から入院中に転倒される患者さんもおられます。当病棟では前年度1～4月に、入院中に院内で転倒やベッドなどから転落された患者さんのうち、8割を緊急入院された患者さんが占めている状況でした。

今回、当病棟に緊急入院された患者さんに対し適切な転倒転落を防ぐ対策が行われているか、対策の実施状況や、実施後の評価状況を分析し、より安全な入院生活が送れるよう検討したいと考えております。

3. 研究に用いる試料・情報の種類 ※試料…血液、組織、細胞、体液、排泄物などヒトの体の一部

A7 東病棟に緊急入院された方の年齢、疾患名、治療歴、身体拘束や転倒転落対策使用の有無、歩行状況等

4. 外部への試料・情報の提供

外部への試料・情報の提供はありません

5. 研究組織

この研究は当院のみで実施されます

6. 個人情報の取扱い

試料や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は院内で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。試料や情報は、当院の研究責任者及び試料や情報の提供先である研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

浜松医療センター A7 東病棟看護師 宮崎春菜(研究責任者)

住所: 静岡県浜松市中央区富塚町 328

電話: 053-453-7111(病院代表)